

あけぼの 柏



ホームページ

第162号

令和4年3月1日

発行責任者 電話 家庭倫理の会柏市
広報委員会 会長 大塚 康一
090-1844-5155
関口 和子 書

新年式新年会

1月8日 おおたかの森会場

広報副委員長 岩谷 正枝

大塚会長が丸山敏秋理事長の新年のご挨拶を代読し、家庭倫理の会柏市の



年頭の挨拶をする
大塚会長



清水公園支部



北柏支部

年頭の挨拶とされました。続いて、徳武流山支部事務長より乾杯の音頭があり、新年の喜びをみんなで祝いました。ひとりとひとりで色紙に今年の実践目標を書き、支部ごとに発表しあい、各自の実践決意を誓いました。森副参事より、実践は必ず良い結果が得られ自信に繋がりますと激励のお言葉を頂きました。
(参加者21名)



寅年ファミリー



第二回普及キャンペーン 打ち上げ

1月30日 おおたかの森会場
副事務長 海老原 真理子



大塚会長から、コロナ禍で外出がはばかられる中での活動への慰労の言葉の後、今回入会に至らなくても、この誘いが次に繋がるようご縁を結んでいていただきたいと挨拶がありました。各支部からは、近所の人をさらっとお誘いしたいいわよと入会してくれた、相談を持ちかけられて話を聞いたあと、入会を勧めたら入ってもらえた等、嬉しい報告がありました。森副参事からは、倫理運動は人が幸せに暮らしていく方法を伝える意義のあ

る活動、自信を持って伝えていきましよう」と結んでいただきました。

最後に徳武流山支部事務長による乾杯の音頭。365日毎日が普及キャンペーンと思つて取り組みましよう、詩吟で鍛えた力強い

発声の後、一同サイダーで乾杯しました。
(新入会10名
参加者18名)



南柏支部



柏中央支部



流山支部

純粋倫理基礎講座第十五講

1月16日 助川工務店 講師 菊池 留美子
北柏支部 福村 ひろみ



菊池 留美子講師
岩谷 正枝さん

今回の第15講は「喜働」に燃える。菊池講師の解説により、丸山敏雄先生は労働の事を喜働と葉の中で示されています。喜働は辞書を調べてもない造語である。労働の労は(つかれる)(苦しみ)(ほねおり)消極的な意味がある。そこで「労」という字を「喜」に置き変えられた。はたらきとは、人が生活する上で、食事、入浴、眠り、遊びなどの全ての動きを言う。働きにより受ける金銭には、人それぞれ多少があり、不公平を感じるかもしれないが、日常の中で人と助け合う事による喜び

こそが最高の報酬である。菊池講師もスーパーマーケットで仕事をしていた頃、同僚から交代を頼まれたら、日曜日で休みしたい時も、喜び勇んで働いた実践を話されました。
(参加者15名)



子育てセミナー

2月15日 柏市根戸近隣センター
子育て委員長 鈴木 博子

市川市より豊美恵子参事をお迎えして開催致しました。今回のテーマは「個性を生かす子育てを学ぼう」。「捨てる育て」「子供の力を信じて見守る」でした。倫理の学びの中でよく耳にする「捨てる育て」とは辞書にはない造語だそうです。丸山敏雄教育シリーズ「育児の書」にも書かれています。親たちは子供の事を気にかけ過ぎず、いらぬ心配をせず、できるだけ自然のままにのびのびと育て上げる事。①捨てるべきは捨てる②余計な心配をしない③与えるべきは与える④惜しみない愛情を与える⑤教えるべきは厳しくということです。また、ほめる言葉は子供の能力を伸ばします。子供に向ける心を常にもつておく事が大事だそうです。



(参加者5名)

秋津書道会



中島とよ子さん

秋津支苑長 山本徳子

秋津書道流山支苑では1月11日(火)、今年初めての練習日に、宇都講師指導のもと、高等部・一般部漢字「寿無涯」(いつまでも長生きする意)芸術部かな「青植の壺の水あげ生き生きと花咲きつづく梅のくれなる」(丸山敏雄)を書き上げた書を持ち写真を撮影しました。

中島とよ子さんが、一般部から高等部へ昇格されました。おめでとうございます。

当支苑では毎月第二火曜日と第四土曜日にお稽古してきましたが、令和四年一月から、第二火曜日(13時15分〜15時15分)だけにしぼりお稽古しています。現在定員割れの現況です。

皆さん和気あいあいとお稽古に励んでいます。是非お友達をお誘い下さいますようよろしくお願いいたします。



文化部流山支苑

秋津書道会

中山さんを偲んで流山の歌友が挽歌を発表しました。その一部をご紹介します。

お手製の露味噌着にひとり酒笑顔の友は静かに逝けり
初雪や庭の椿の紅かくし歌友の慰霊か白衣となりぬ
仙像を彫り続けたる友逝きてそのお姿は仏のごとし

平瀬 壽子
高橋 武彦
鈴木 洋一郎

夏過ぎて我が家に迎えし小さき命黄色いインコは家族となりぬ
二階からヘチマの花を眺めればなんと五十個も咲いてにぎやか
群雲集
アルバイトそうじの仕事ひきうけて広い食堂ビカビカにする
坂下 ツヤ

しきなみ短歌会

流山支苑 しきなみ短歌会

2022年2月号のしきなみ短歌集に掲載された短歌を、ご案内致します。

《評付》真砂集 免許返納
いとおしい愛車と今日がお別れか磨き上げてまだまだ気が清まぬ
六十年無事故無違反断腸の想い切なく免許返納
《評付》真砂集 子供達の誕生日
思春期でクールになりゆく長男が過去の自分と重なる日々よ
次男坊六歳になりはつらつと感情豊かに成長をする
(評付とは講師の感想が添えられたものです。)

宇都 陽子
中山 堅二山本 徳子
岩谷 正枝中島 とよ子
鈴木 洋一郎

坂下 ツヤ

入賞作品



第17回しきなみ子供短歌コンクール

入選

野田市立南部小学校1年 ないとう ゆのん
きになるのママのまっげやはつぺたもわたしもしたいかわいいメイク
柏市立高柳西小学校 2年 ふじた そうすけ
ばくのへやおおたにしようへいしゃんかんまいにちながめてばくもメジャーへ
柏市名戸ヶ谷小学校 4年 長谷川 慧空
どろだらけくつしたすねあてまつくろだいつかはばくもサッカーせんしゅ
流山市立新川小学校3年 出井 絢菜
ねていてもピクピク動くワンコの手とんでるゆめをみているのかな

佳作

野田市立南部小学校4年 西野 紗季
おるすばん外は大兩ゴロゴロとかあさんまだかなみだがぼろり
野田市立南部小学校5年 根岸 陽真
ありがどう洗たく清掃炊事などママのお仕事昼ねはつきもの

野田市オーブンサタデークラブ

小学生の短歌クラス

しきなみ支苑長 高橋 武彦



小学2年生2名、4年生3名、5年生1名の全員で6名です。
野田市立南部小学校にて9時〜11時半の150分学びます。
前半で各自短歌を2〜3首黙々と作り。後半で後ろに見えますように自分で自分の歌を書き、感想発表等を行います。私たちは傍らで一緒に考え、アドバイスをします。

訃報

中山 堅二氏

令和三年十二月二十日逝去
享年 九十一歳

前々日、十二月十八日(土)のしきなみ短歌会には、いつも通りお元気に出席され、歓談されていたのでした。

初志貫徹の人。温厚、誰からも慕われ、頼られるお人柄でした。

写経、彫刻(第四十一回流山市展 流山市美術家協会奨励賞受賞 令和三年)、書道、近年は詩吟にも熱心に取り組まれていました。

ご冥福をお祈り申し上げます。

合掌

徳武 俊三



編集後記

時が経つのは早いもので、つい先日、年が明けたと思っていたら、あっという間に3月になってしまいました。(同じことを毎年いってますが・・・)

北京オリンピックも盛り上がりを見せており、日本人選手の活躍も素晴らしいです。昨年の東京オリンピックも観て思ったのですが、十代アスリートがメダルを獲得しているのも目覚ましく、感動するとともに私もまだまだかんばろうと勇気をいただきました。PS. 藤井聡太五冠も19歳! スゴイっ! (佐藤)

精勤者

望月・渡辺

1月おはよう倫理塾皆勤者(敬称略)

鈴木(タ)・大塚(康)・谷口(芳)・海老原(真)

3月のおもな予定

- 6日 おたかの森地域セミナー 講師: 参事 斎藤喜久子
(日) 10:00~11:30 おたかの森センター
- 8日 秋津書道会 講師: 宇都進一郎
(火) 13:15~15:15 十太夫福祉会館
- 13日 純粋倫理基礎講座第16講 講師: 参事 豊美恵子
(日) 10:00~11:15 助川工務店
- 19日 しきなみ短歌会 講師: 高橋祥子
(土) 13:00~16:00 流山コミュニティプラザ